

～拒絶理由通知から審査官とのコミュニケーションが始まる～

特許審査実務の要諦

=特許査定を勝ち取るための戦略=

- 日 時 2019年6月21日(金) 13:00～17:00
 ■会 場 東京・平河町 厚生会館・青竹の間 TEL:03-3264-1241
 ■講 師 特許庁審査官(前一橋大学 准教授) 千本 潤介氏
 TMI 総合法律事務所 パートナー弁理士 伊藤 健太郎氏

※本講座の内容は講師の個人的見解を示すもので、特許庁の見解を代表するものではありません

1. 審査官目線の特許審査を知ろう

- (1) 拒絶理由通知はコミュニケーション
- (2) 相手(審査官)を知ることが大切
- (3) ぶっさらばうな拒絶理由通知の時代は終わった
- (4) 審査基準に書いてあること、書いていないこと

2. 特許権利化業務の人材育成

- (1) いきなり「審査基準」?いきなり「OJT」?
- (2) 特許審査の効率よい学び方
- (3) 進歩性をシンプルに理解させる
- (4) スタート地点、ゴール地点、途中経路を意識させよう
- (5) 「一致点」にこそ気をつけよ
- (6) その引例、組み合わせで本願になりますか?
- (7) 進歩性の考え方は先行技術サーチでも重要

3. 事例で見る特許審査

- (1) 実事例を見てみよう
- (2) 審査官から見た拒絶しにくいクレームとは
- (3) 容易の容易に持ち込もう

4. 戦略的に特許ポートフォリオを構築しよう

- (1) 統計データに基づく特許審査の現状分析
- (2) 守りと攻めの特許戦略
- (3) 特許情報の活用

*当日は「特許審査の実務」(中央経済社 2,808円)も資料として、配布させていただきます。

【開催趣旨】

これまでは特許審査を学ぶために、難解な「審査基準」を理解するか、OJTで「何となく」身につけるしかなかったという事情があります。本セミナーでは、特許審査の経験が豊富なお二方による、特許審査の入門書・専門書である「これだけは知っておきたい 特許審査の実務」(中央経済社)を通して、ポイントの解説さらには本に書ききれなかった事項の紹介、特許権利化業務の人材育成に用いる際のポイントの紹介、並びに特許審査の最新事情の紹介を行います。ぜひ、関係各位のご参加をお勧め申し上げます。

【講師紹介】

千本 潤介氏
2004年に特許庁に入庁。ICT分野を中心に審査官補として審査経験を積む。2008年に審査官に昇任後、電池や音響分野等、新たな分野の審査経験を積む一方、審査基準室、法規班、制度改正審議室等で法律知識も活かして法律の解釈・運用、改正業務を行う。平成30年一橋大学大学院准教授としても指導を行う。

伊藤 健太郎氏
TMI 総合法律事務所パートナー弁理士。情報通信・AI・IoT・ソフトウェア分野における特許戦略、国内外の出願権利化、特許訴訟、各種特許調査・分析等を多数扱う。1997年から2005年まで、特許庁で情報系の特許審査、審査基準室等の業務に従事する。

●受講料●1名(税込み、資料/図書代含む)

正会員	35,640円	本体価格 33,000円
一般	38,880円	本体価格 36,000円

- 正会員の登録の有無など、よくあるご質問(FAQ)は、当会ホームページでご確認いただけます。(〔TOP〕→〔公開セミナー〕→〔よくあるご質問〕)
- お申込み後(開催日1週間～10日前までに)受講票・請求書をお送り致します。
- お申込み後のキャンセルは原則お受け致しかねますので、ご都合が悪くなった際は、代理出席をお願い致します。
- 最少催行人数に満たない場合ほか、諸般の事情により開催を中止させていただく場合もございます。
- 本申込書をFAXでお送りいただく際は、ご使用のFAX機の使用法(0発信の有無など)をご確認の上、番号をお間違えないようご注意ください。

一般社団法人企業研究会

担当: 福山 E-mail: fukuyama@bri.or.jp
 〒102-0083
 東京都千代田区麹町 5-7-2 麹町 MFPR 麹町ビル 2F
 TEL 03-5215-3511 FAX 03-5215-0951

申込方法 ホームページからのお申込みが便利です。 <https://www.bri.or.jp>

企業研究会セミナー

191462-1010		2019. 6.21	
申込書 特許審査の実務把握			
会社名	フリガナ		
住所	〒		
TEL		FAX	
ご氏名	フリガナ	所属 役職	
Eメール			

【個人情報の利用目的】お客様の個人情報は、お申込受付後のご連絡やご請求等を行うため、また、ダイレクトメールの発送等、当会主催の各種事業をご案内するために利用させていただきます。